

※本資料は、神戸市政記者クラブ、神戸経済記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブに同時資料提供しています。

記者資料提供（令和元年 8 月 30 日）

医療・新産業本部医療産業都市部誘致課 吉岡、平石

TEL：078-322-6341 FAX：078-322-6010

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 岩尾、中村

TEL：078-306-0719 FAX：078-306-0752



革新的な医療機器の開発、事業化支援に取り組む神戸医療産業都市にて 「2019 日米医療機器イノベーションフォーラム神戸」を開催！

神戸市、神戸医療産業都市推進機構、神戸大学及び米国・シリコンバレーを拠点とする US-Japan Medtech Frontiers の 4 者は、日米の医療機器分野における講演やパネルディスカッションを通して医療機器開発のイノベーション創出を促進する「2019 日米医療機器イノベーションフォーラム神戸」を開催します。

本フォーラムでは、医療用ロボット開発の第一人者である Russell H. Taylor 氏による基調講演をはじめ、革新的な医療機器の開発をリードする国内外の著名な登壇者による講演、パネルディスカッションを予定しています。

本フォーラムは毎年国内各地で開催され、第 6 回目となる本年は神戸で初めての開催となります。

1. 開催日時

2019年11月8日（金）10:00～18:00（9:00 受付開始）

ネットワーキングレセプション 18:30～19:30

2. 開催場所

神戸ポートピアホテル（神戸市中央区港島中町 6 丁目 10-1）

3. 定員

1,000名

4. 参加費

フォーラムのみ 2,000円（プログラム・ランチョンを含みます）

フォーラム及びネットワーキングレセプション 5,000円

5. 申込方法

専用ホームページよりお申込みください。（締切：2019年10月31日（木））

<https://amarys-jtb.jp/forum/?&g=0>

6. 主な内容

(1) 午前部

- ・ 主催者挨拶
- ・ 基調講演

「A thirty year perspective on medical robotics: yesterday, today, and tomorrow」

ジョンズ・ホプキンス大学 教授 Russell H. Taylor 氏

- ・ パネルディスカッション「ロボット技術による医療革新」

(2) ランチセッション

- ・ ランチプレゼンテーション

(3) 午後の部・閉会

- ・ セミナーセッション&パネルディスカッション（2会場同時進行）
- ・ 特別講演「日米医療機器開発の違い」
スタンフォード大学循環器科主任研究員 池野 文昭 氏
- ・ 閉会挨拶

7. 取材について

取材を希望される報道関係者の方は、下記ウェブサイトをご参照いただき、「取材申込書」の提出をお願いいたします。

<https://www.fbri-kobe.org/kbic/contact/#coverage>

<お問合わせ先>

公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構 クラスター推進センター（担当：岩尾・中村）

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-5-2 神戸キメックセンタービル 7階

TEL: 078-306-0719

E-mail: kiki-forum@fbri.org